

# あおえネットワーク

岡山赤十字病院 患者サポートセンター



岡山日赤HP

## 研修会・カンファレンスのご案内

※会場参加の際は、感染症予防対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

日時・会場	名称	演題・演者等
令和7年7月2日(水) 19:00~19:20 岡山赤十字病院 南館1階 研修室 (ハイブリッド開催)	第33回 地域連携パス 連絡会	【脳卒中パスについて】 岡山赤十字病院 脳卒中科部長 岩永 健 【大腿骨頸部骨折パスについて】 岡山赤十字病院 第二整形外科副部長 (兼) リハビリテーション科副部長 上甲 良二
令和7年7月2日(水) 19:30~21:00 岡山赤十字病院 南館1階 研修室 (ハイブリッド開催)	第94回 岡山赤十字病院 病診連携研修会	テーマ『ここでしか聞けない心臓・血管の話』 講演Ⅰ『ちょっと厄介!?でも大丈夫~感染性心内膜炎~』 岡山赤十字病院 心臓血管外科部長 加藤 源太郎 講演Ⅱ『見逃さない! 下肢閉塞性動脈硬化症~診るべき足のサイン~』 岡山赤十字病院 循環器内科副部長 (兼) 心血管治療部門長 柚木 佳 講演Ⅲ『睡眠薬と循環器』 岡山赤十字病院 副院長(兼)薬剤部長 森 英樹 《生涯教育カリキュラム(1.5単位): 42 胸痛(0.5) 62 歩行障害(0.5) 10 チーム医療(0.5)》

## 地域連携懇親会の開催について

今年も開催いたします!

日 時: 令和7年9月3日(水) 19時15分~

場 所: ホテルグランヴィア岡山

實金院長が就任しました。日頃お世話になっております先生方とこれまで以上の顔の見える関係を築きたいと思っております。追ってご案内を送付いたします。



## がんサロン開催のお知らせ

.....

日時: 7月8日(火) 10:00~11:00

場所: 岡山赤十字病院 南館2階 会議室1

対象: がん患者さんとそのご家族  
(入院中の方、通院中の方どなたでも参加できます)

1. 『がんと認知症について』  
講師: 手嶋 幸恵  
(認知症看護認定看護師)

2. 座談会  
(内容は問いません)



ご要望・ご意見等ございましたら、「診療所の先生方の声」として地域医療連携課までお寄せください。

TEL/086-235-8555 FAX/086-235-8556 e-mail/renkei@okayama-med.jrc.or.jp

# 院内Topics ニュース&報告

## 第7回岡山赤十字フェスティバル

5月17日(土)に岡山赤十字フェスティバルが開催されました。

フェスティバルの前日、当日の天気は不安定な天気と予報されたことで一部雨天時のレイアウトで準備を進めたところ、開催数分前に安定的な天気となり主催者泣かせの天気となりました。今年は参加職員のみなさんへの配慮から、全体の終了時間が14時までに短縮されての開催でしたが、それでも内容は充実しており、満足のいく1日となりました。30号線沿いには新設した24本ののぼり旗を設置し、来場者を出迎えました。

午前10時、本館1階にてオープニングセレモニーでは「ハートラちゃん」と「けんけつちゃん」が仲良く登場し、会場はほのぼのとした雰囲気になりました。続く岡山県赤十字血液センター・池田所長のご挨拶と、岡南小学校吹奏楽部の生徒さんたちによる躍動感のある素晴らしい演奏が、フェスティバルの幕開けに華を添えてくれました。

本館エリアでは、人気企画の動脈硬化チェックやお子様向けの栄養相談など、体験型のコーナーが充実しており、大人も子どもも楽しく学べる内容が満載でした。南館エリアでは、子どもたちに人気の手術の模擬体験やナース服を身にまとった看護師体験、さらに一般市民向けの健康講座(午前:脳卒中に関すること、午後:ダビンチ手術について)も同時に行われており、多くの方が熱心に参加していました。体育館エリアでは、大人気のキッズ献血や調剤体験、さらにはパトカー・白バイの展示もあり、子どもたちの笑顔があふれていました。第2駐車場ではキッチンカーが並び、フードコートとして賑わいを見せており、食の楽しみもばっちりでした。医療・健康・介護・災害時の対応など、赤十字の幅広い活動を実際に「見て・触れて・学ぶ」ことができ、家族みんなで楽しみながら赤十字の大切な取り組みに触れる貴重な機会となりました。



来場者数は、1,380人でコロナ前の平均1,200人を上回る盛況ぶりで、傷病者もゼロでした。参加者、そして職員のみなさまにとっても安全で有意義な1日となったことにほっとしています。みなさま、ありがとうございました。社会課 井上育紀



## ANAすずらん贈呈式

当院正面玄関ホールにてすずらん贈呈式が行われました。毎年ANAから「再び幸せが訪れる」という花言葉を持つすずらんと、すずらんの香りがするしおりが届きます。この取り組みは、1956年から毎年行われており、今年で70回目、岡山では63回目となりました。

小児科病棟(プレイルーム)で入院中の子供たちがANAの方から恥ずかしながらも嬉しそうにすずらんを受け取る姿はとてかわいくて、ほほえましかったです。入院中の子供たちに一つでも多くの幸せが訪れますようにとスタッフ一同願っています。

5階西病棟 菅 かりん、鶴 嘉 日奈子

